

THREEUP

左右自動首振り

スマート収納DCリビングファン

LF-T2653

取扱説明書

目次

はじめに

- 安全上のご注意 1~3
- 各部のなまえ 4~5
- パッケージ内容 5
- 仕様 5

ご使用の前に

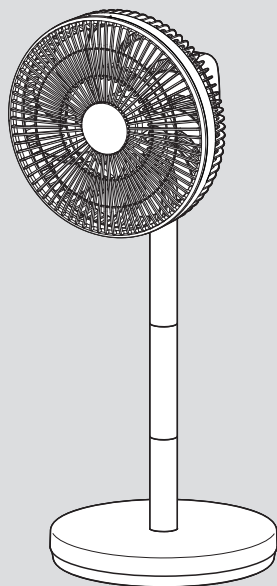
- 組み立てる 6~7
- リモコンについて 8
- 設置について 8

ご使用方法

- 運転する 9
- 停止する 9~10
- 風量を切り替える 10
- パワフルモードを使う 11
- 微風モードを使う 12
- おやすみモードを使う 13
- オフタイマーを使う 14
- オンタイマーを使う 15
- 首振り運転をする 16~17
- 左右首振り運転の中心位置を変更する 17

点検・サービス

- お手入れと保管方法 18~20
- 故障かな?と思ったら 21
- 長期使用製品についてのご注意 22
- 保証・サービス 裏表紙



本製品は日本国内専用です。



このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

はじめに

安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	-----------------------------------	---	---------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガの原因になります。分解や修理をしないでください。



プラグを抜く

ご使用にならない時は、ACアダプターをコンセントから、DCプラグをDCジャックから抜いてください。絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。感電、火災、故障の原因になります。濡れた手で本体を触ったり、組立時やお手入れ時に端子を濡らしたりしないでください。ショートや感電、火災原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。感電やケガ、事故の原因になります。屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。



禁止

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

本体の変形によるショート、発火の原因になります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。また、本体に向けて吹きかけないでください。

爆発や火災の原因になります。

風を長時間、直接身体にあてないでください。

特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。

健康を害する原因になります。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。火災ややけどの原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。

ボタン電池を誤飲する原因になります。万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れたり、水に濡らしたりしないでください。また、分解や加熱をしないでください。破裂や発熱の原因になります。

警告

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。

異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。

付属のACアダプター以外は使用しないでください。

本製品の定格入力はDC24V 1Aです。異なる電圧での使用は火災や発熱、故障の原因になります。

ACアダプターやDCプラグ、支柱の端子にホコリがついている場合は、きれいに拭き取ってください。

ホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

ACアダプターを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- ケーブルやDCプラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手でACアダプターやDCプラグの抜き差しをしないでください。
- ACアダプターはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らず、ACアダプターを持って抜いてください。
- ケーブルを束ねたまま使用しないでください。
- ケーブルやDCプラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

組み立ては確実におこなってください。

組み立てに緩みがあると転倒したり、部品が外れたりして、けがや破損の原因になります。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。

落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極 (+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、ACアダプターをコンセントから、DCプラグをDCジャックから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- ACアダプターやDCプラグが、触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がある。

その他異常と思われたときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



必ず守る



必ず守る

⚠ 注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

端子に異物やホコリなどが付着したまま組み立てないでください。

故障の原因になります。

前/後ろガードや羽根、スピナー、固定ナットを取り外した状態で運転しないでください。

ケガや事故、故障の原因になります。

運転中は本体を移動させないでください。移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

左右方向の首振りを手動で調節しないでください。

設定した角度で動かなくなるなど故障の原因になります。

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

落下、転倒などにより、ケガや事故、故障の原因になります。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

送風口や吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。

衣類やカーテンなどで送風口や吸気口がふさがれたり本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

衣類の真下やカーテンの近く、本体に衣類をかけて使用しないでください。吸い込みによる故障や事故の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。

犬や猫などのペット用として使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。



禁止



禁止

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

[お手入れと保管方法]に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。



必ず守る

運転(羽根の回転)中は、ガードの内側に髪の毛などが巻き込まれないように十分に注意してください。

また、ガードの内側に指などを入れないでください。

ケガや故障の原因になります。

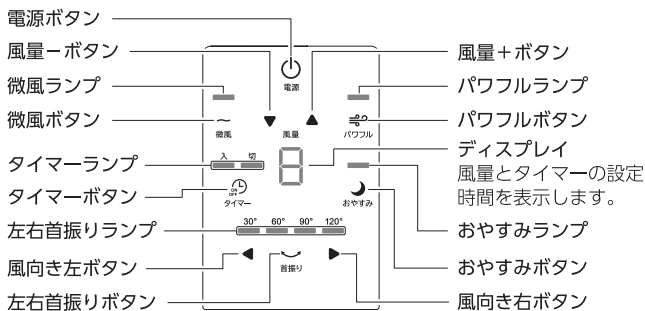


接触禁止

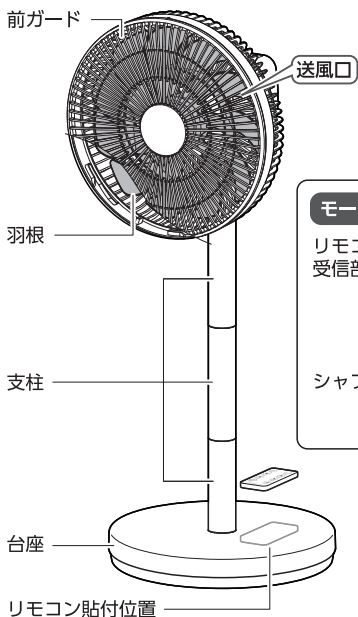
各部のなまえ

■ 本体

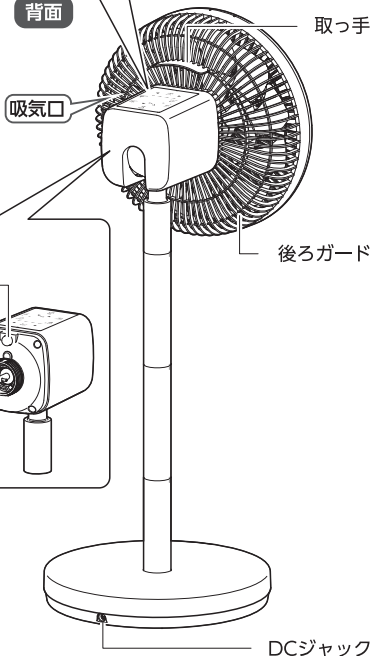
操作部



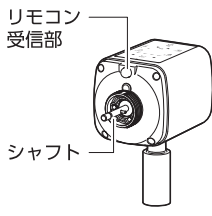
正面



背面

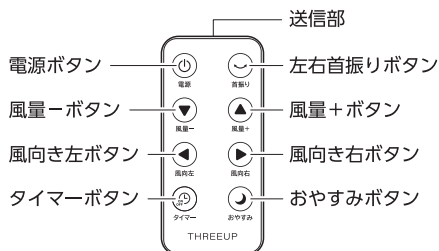


モーター部

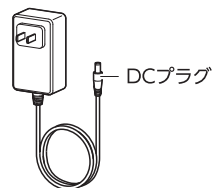


■ 付属品

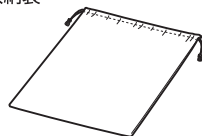
- リモコン



- ACアダプター



- 収納袋



パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部品名	個数	部品名	個数
本体一式	1	リモコン (CR2025電池内蔵)	1
取扱説明書 (保証書付き) 本書	1	収納袋	1
ACアダプター	1	—	—

仕様

本体サイズ	幅29×奥行29×高さ45・60・75 cm	重量	約2.0 kg
材質	ABS	電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	24 W	風量設定	8段階
首振り	上下105° (手動)、左右30°・60°・90°・120° (自動)	オン・オフタイマー設定	1～8時間 (1時間単位)
機能	微風モード、パワフルモード、おやすみモード、左右首振り運転の中心位置変更、液晶表示、メモリー機能、減灯機能		
1時間あたりの電気代	約0.74円	コード長	約1.5 m

※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※ 1時間あたりの電気代は、単価31円/kWh (税込) で計算した際の目安となります。

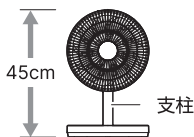
ご使用の前に

組み立てる

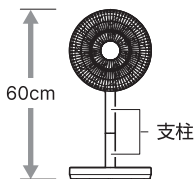
■ 本体の高さを決める

本体の高さは使用する支柱の数により、「45cm」、「60cm」、「75cm」の3段階に調節できます。

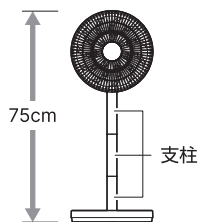
高さ「45cm」
支柱使用数：1本



高さ「60cm」
支柱使用数：2本

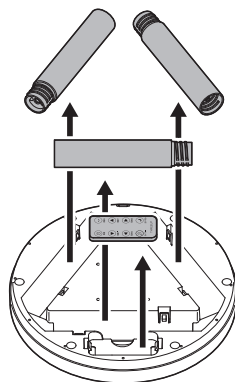
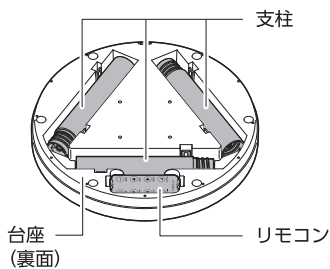


高さ「75cm」
支柱使用数：3本



■ 支柱とリモコンを取り外す

台座の裏面に収納されている支柱とリモコンを取り外します。
本体の高さに合わせて、必要な数の支柱を取り外してください。



メモ

支柱は全て同一の形状です。どちらで組み立てていただいても問題ありません。

ご使用の前に

■ 本体を組み立てる

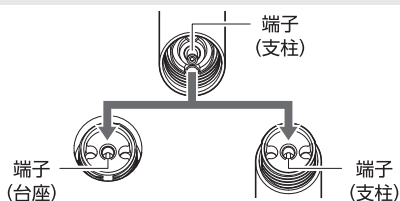
① 支柱を台座に取り付けます。

支柱を台座に差し込み、止まるまで時計回りに回してください。

支柱が傾かないよう、まっすぐ取り付けてください。

端子について

台座と支柱の接続部には端子があります。



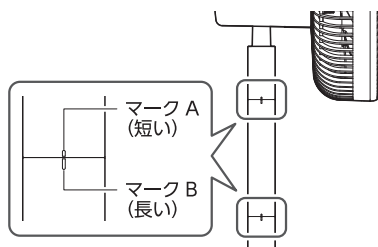
② 高さに合わせて支柱と支柱を連結します。

支柱と支柱を連結して、マークAとマークBが一致するまで締め付けてください。

※本体高さ「45cm」で使用する場合は、手順③に進んでください。

支柱の位置合わせについてのご注意

マークAとマークBが一致する位置よりも締め付けると、固くなり取り外せにくくなります。

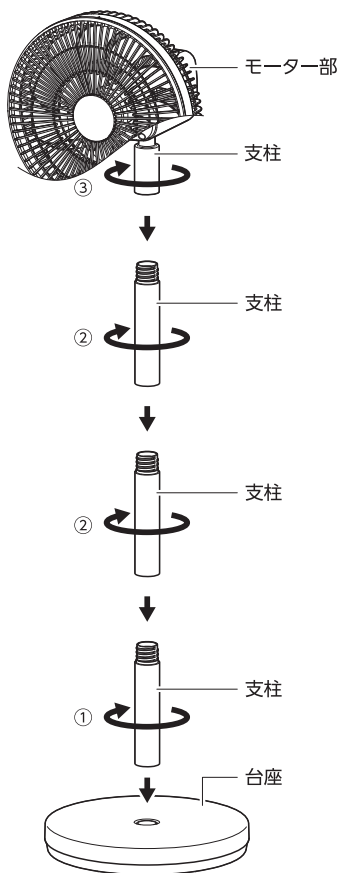


③ 送風口を支柱に取り付けます。

モーター部を支柱に差し込み、マークAとマークBが一致するまで締め付けてください。

メモ

端子に異物やホコリなどが付着していないことを確認して、組み立ててください。



リモコンについて

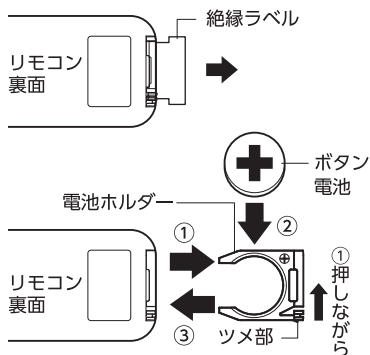
工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く消耗する場合があります。

■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2025/3V」です。

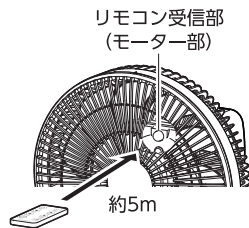
- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまで、はめ込みます。



■ 操作範囲

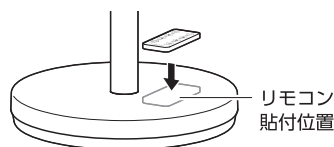
リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。操作距離は直線で約5mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。



■ 収納について

リモコンは台座のリモコン貼付位置に貼り付けできます。



設置について

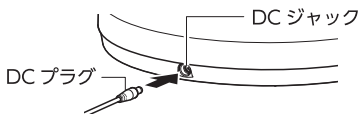
本体は障害物がなく、安定した水平な場所に設置してください。

- 不安定な場所や棚の上への設置は、転倒や落下によるケガや破損の原因になります。
- カーテンなどの近く、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置すると、巻き込みによる事故や転倒、破損の原因になります。

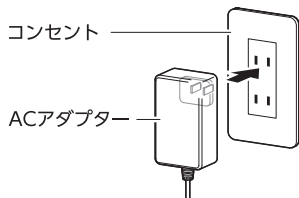
ご使用方法

運転する

- ① ACアダプターのDCプラグを、台座のDCジャックに差し込みます。



- ② ACアダプターをコンセントに差し込みます。“ピッ”と電子音が鳴って、全てのランプとディスプレイが点灯したあとに消灯し、待機状態となります。



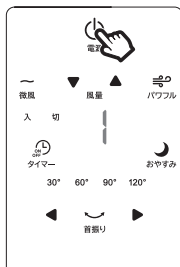
- ③ 操作部またはリモコンの『電源』ボタンを押します。

ディスプレイに「1」と表示され、風量「1」で運転を開始します。

- 本体とリモコンのボタン操作時は、“ピッ”と電子音が鳴ります。
- お好みで風量の切り替え、パワフルモード設定、微風モード設定、おやすみモード設定、左右首振り設定、オン/オフタイマー設定を行ってください。

操作部

風量「1」



リモコン



停止する

運転中に操作部またはリモコンの『電源』ボタンを押します。

“ピーッ”と電子音が鳴って、全てのランプとディスプレイが消灯し、運転を停止します。

- 左右首振り運転中、または左右首振り運転の停止後に『電源』ボタンを押したときは、全てのランプとディスプレイが消灯し、送風口の中心が正面まで戻ったあとに運転を停止します。
- ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

送風口の中心が正面に戻って停止するまで、『電源』ボタンを押したり電源プラグを抜いたりしないでください。

送風口の方向が検知できなくなり、正面に戻らなくなったり位置がずれたりするおそれがあります。

メモリー機能

一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転を再開します。
(オフタイマー設定は除く)

初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときは、風量「1」で運転を開始します。

減灯機能

各ランプとディスプレイは、最後の操作から約1分後に減灯します。

風量を切り替える

送風運転の風量を「1」～「8」の8段階で切り替えます。

■ 本体操作の場合

運転中に「風量+」ボタンまたは「風量-」ボタンを押します。

- ・「風量+」ボタンを押すたびに風量が強くなり、「風量-」ボタンを押すたびに風量が弱くなります。
- ・風量「1」のときに「風量-」ボタンを押したときと、風量「8」のときに「風量+」ボタンを押したときは、風量は切り替わらないで“ピピピッ”と電子音が鳴ります。



■ リモコン操作の場合

運転中に「風量+」ボタンまたは「風量-」ボタンを押します。

- ・「風量+」ボタンを押すたびに風量が強くなり、「風量-」ボタンを押すたびに風量が弱くなります。
- ・風量「1」のときに「風量-」ボタンを押すと「微風」ランプが点灯し、微風モードに切り替わります。
- ・風量「8」のときに「風量+」ボタンを押すと「パワフル」ランプが点灯し、パワフルモードに切り替わります。



ご使用方法

パワフルモードを使う

送風運転の風量「8」より更に強い風量に切り替えられます。

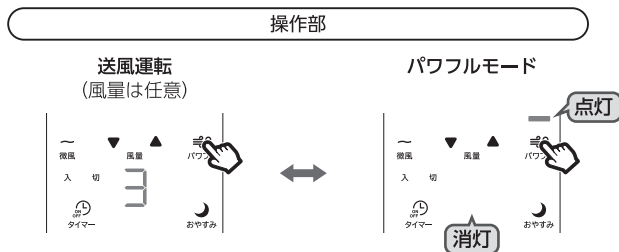
■ 本体操作の場合

● 開始する

運転中に操作部の『パワフル』ボタンを押します。
『パワフル』ランプが点灯して、パワフルモードで運転を開始します。

● 解除する

もう一度操作部の『パワフル』ボタンを押します。
『パワフル』ランプが消灯してディスプレイが風量表示となり、送風運転に戻ります。
パワフルモード設定前と同じ風量で運転します。



メモ

『風量+』ボタンまたは『風量-』ボタンを押して解除することもできます。

- ・『風量+』を押した場合は、パワフルモード設定前の風量から1段階上の風量になります。
- ・『風量-』を押した場合は、パワフルモード設定前の風量から1段階下の風量になります。

■ リモコン操作の場合

● 開始する

運転中に『パワフル』ランプが点灯してディスプレイが消灯するまで、『風量+』ボタンを繰り返し押します。

『パワフル』ランプが点灯しているときに『風量+』ボタンを押すと、風量は切り替わらないで“ピピピッ”と電子音が鳴ります。

● 解除する

『風量-』ボタンを押すと『パワフル』ランプが消灯してディスプレイが風量表示となり、送風運転に戻ります。



微風モードを使う

送風運転の風量「1」より更に弱い風量に切り替えができます。

■ 本体操作の場合

● 開始する

運転中に操作部の『微風』ボタンを押します。

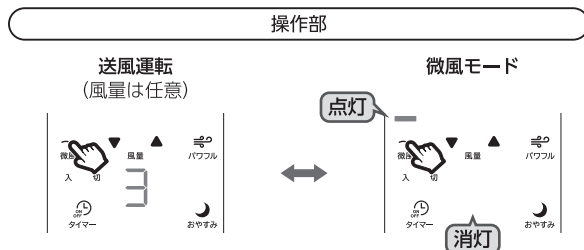
『微風』ランプが点灯してディスプレイが消灯し、微風モードで運転を開始します。

● 解除する

もう一度操作部の『微風』ボタンを押します。

『微風』ランプが消灯してディスプレイが風量表示となり、送風運転に戻ります。

微風モード設定前と同じ風量で運転します。



メモ

『風量+』ボタンまたは『風量-』ボタンを押して解除することもできます。

- ・『風量+』を押した場合は、微風モード設定前の風量から1段階上の風量になります。
- ・『風量-』を押した場合は、微風モード設定前の風量から1段階下の風量になります。

■ リモコン操作の場合

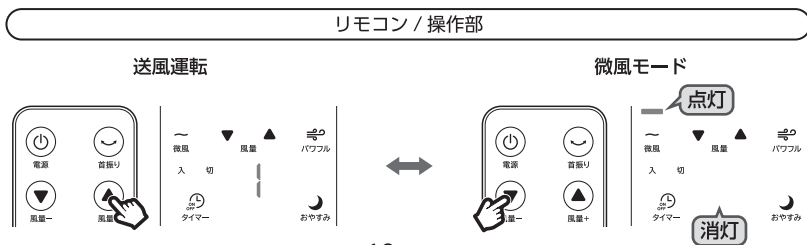
● 開始する

運転中に『微風』ランプが点灯してディスプレイが消灯するまで、『風量-』ボタンを繰り返し押します。

『微風』ランプが点灯しているときに『風量-』ボタンを押すと、風量は切り替わらないで“ピピピッ”と電子音が鳴ります。

● 解除する

『風量+』ボタンを押すと『微風』ランプが消灯してディスプレイが風量表示となり、送風運転に戻ります。



ご使用方法

おやすみモードを使う

設定した風量から約20分経過するたびに風量「微風」まで1段階ずつ下がりながら運転します。

■ おやすみモードを設定する

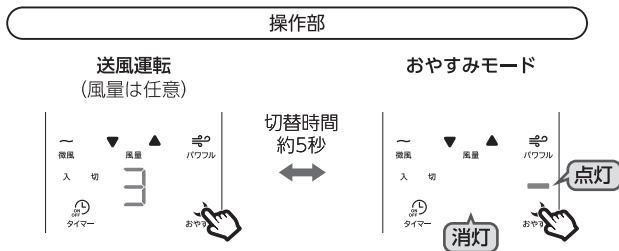
運転中に操作部またはリモコンの『おやすみ』ボタンを押します。

『おやすみ』ランプが点灯してディスプレイが消灯し、設定時の風量に合わせて下記の「おやすみモードの動作内容」のように運転します。

■ おやすみモードを解除する

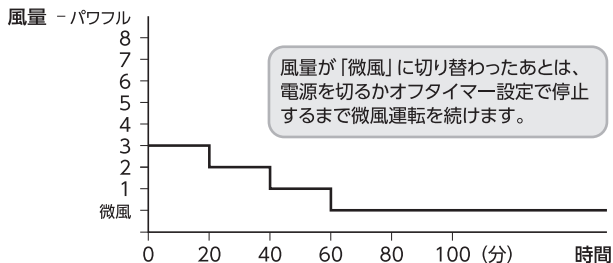
もう一度操作部またはリモコンの『おやすみ』ボタンを押すと、『おやすみ』ランプが消灯してディスプレイに風量が表示され、おやすみモードが解除されます。

メモ 『風量+』ボタン、『風量-』ボタン、『パワフル』ボタン、『微風』ボタンのいずれかを押しても解除できます。



■ おやすみモードの動作内容

◎例：風量「3」でおやすみモードを設定したときの動作



メモ おやすみモード時は、次の設定ができます。

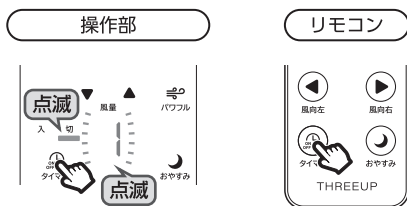
- 左右首振り運転の開始と停止、首振り角度の切り替え
- 左右首振り運転の中心位置変更
- オフタイマーの開始、設定時間の変更、解除

オフタイマーを使う

1～8時間(1時間単位)の範囲で設定した時間が経過すると自動で運転を停止します。

■ オフタイマーの設定のしかた

- ① 運転中に操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを押します。
「タイマー」ランプ「切」とディスプレイが点滅します。
 - ディスプレイは設定時間を表示します。
 - 初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときの設定時間は「1」になります。



- ② ディスプレイの点滅中に、操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを繰り返し押します。
 - ディスプレイの点滅時間は約5秒間です。
 - 「タイマー」ボタンを押すたびに1時間単位で設定時間が切り替わります。



- ③ 時間を設定したあと、「タイマー」ランプ「切」が点滅から点灯に切り替わると、設定完了となります。
- ④ 設定した時間が経過すると“ピッ”と電子音が鳴り、運転を停止します。

■ オフタイマー設定完了後のランプの点灯状態とディスプレイ表示

- 運転停止まで『タイマー』ランプ「切」が点灯し、各モードに合わせたディスプレイ表示となります。
- 残り時間を確認したいときは、操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを押すと、ディスプレイに残り時間が約5秒間表示されます。
時間経過に合わせて残り時間は減少します。

■ オフタイマーの解除のしかた

操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを繰り返し押し続けてディスプレイを「-」に合わせると、約5秒後に『タイマー』ランプ「切」が消灯して解除されます。

メモ オフタイマーとオンタイマーは同時に設定できません

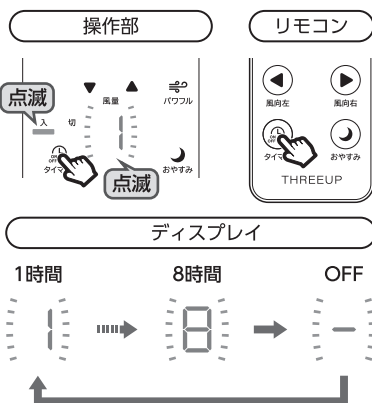
ご使用方法

オンタイマーを使う

1～8時間(1時間単位)の範囲で設定した時間が経過すると自動で運転を開始します。

■ オンタイマーの設定のしかた

- ① 待機中に操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを押します。
「タイマー」ランプ「入」とディスプレイが点滅し、運転停止前に設定していた動作のランプが点灯します。
 - ・ディスプレイは設定時間を表示します。
 - ・初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときの設定時間は「1」になります。
- ② 「タイマー」ランプ「入」とディスプレイの点滅中に、操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを繰り返し押します。
 - ・「タイマー」ランプ「入」とディスプレイの点滅時間は約5秒間です。
 - ・「タイマー」ボタンを押すたびに1時間単位で設定時間が切り替わります。



- ③ 時間を設定したあと、「タイマー」ランプ「入」が点滅から点灯に切り替わると、ディスプレイが消灯して設定完了となります。
- ④ 設定した時間が経過すると「ピッ」と電子音が鳴り、設定した動作で運転を開始します。

■ 運転開始時の動作設定と変更のしかた

- ① 「タイマー」ボタンを1回押すと「タイマー」ランプ「入」とディスプレイが点滅し、運転停止前に設定していた動作のランプが点灯します。
ディスプレイは残り時間を表示します。
- ② 各ランプとディスプレイの点滅及び点灯中に、設定または変更したい動作のボタンを押します。
風量を切り替える場合は、「風量+」または「風量-」ボタンを押すと「タイマー」ランプ「入」が消灯し、ディスプレイに風量が表示されます。
風量の表示中に風量を切り替え、最後の操作から約5秒後に「タイマー」ランプ「入」が点灯すると、切り替え完了となります。
- ③ 最後の操作から約5秒後に「タイマー」ランプ「入」以外が消灯すると、設定または変更が完了となります。

■ オンタイマー設定完了後のランプの点灯状態とディスプレイ表示

- ・運転開始まで「タイマー」ランプ「入」が点灯し、ディスプレイに残り時間が表示されます。
時間経過に合わせて残り時間は減少します。
- ・運転開始時の動作設定を確認したいときは、操作部またはリモコンの「タイマー」ボタンを押すと、設定中の動作のランプが点灯し、ディスプレイに風量が表示されます。
各ランプの点灯とディスプレイの表示時間は約5秒間です。

■ オンタイマーの解除のしかた

- ・操作部またはリモコンの「タイマー」ボタンを繰り返し押してディスプレイを「-」に合わせると、約5秒後に「タイマー」ランプ「入」が消灯して解除されます。
- ・操作部またはリモコンの「電源」ボタンを押すと、「タイマー」ランプ「入」ランプが消灯して運転を開始します。

首振り運転をする

- 上下方向へ約105°の範囲で調節できます。(手動)
- 左右方向へ約30°/60°/90°/120°の範囲で首振り運転します。(自動)

■ 左右方向の首振り

●開始する

運転中に操作部またはリモコンの『左右首振り』ボタンを押します。

『左右首振り』ランプ「30」が点灯して、左右方向に約30°(左右各約15°)の範囲で首振り運転を開始します。

●首振り角度を切り替える

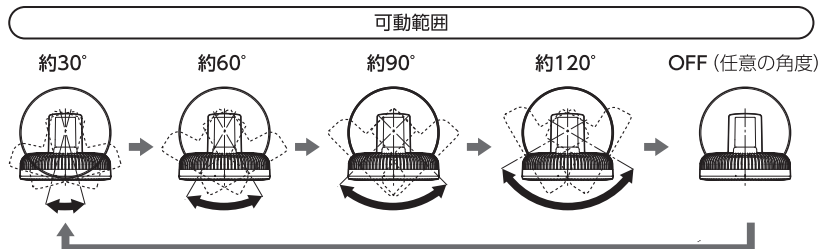
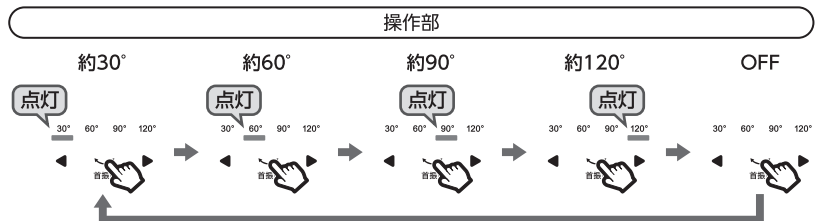
操作部またはリモコンの『左右首振り』ボタンを押すたびに、首振り角度が30°→60°→90°→120°→OFFの順に切り替わります。

首振り角度に合わせて点灯する『左右首振り』ランプも切り替わります。

●停止する

左右首振りを停止する場合は、『左右首振り』ランプが消灯するまで『左右首振り』ボタンを繰り返し押しします。

左右首振り運転中、または左右首振り運転の停止後に『電源』ボタンを押したときは、全てのランプとディスプレイが消灯し、送風口の中心が正面まで戻ったあとに運転を停止します。



⚠ 注意



禁止

左右方向の首振りは手動で調節しないでください。
設定した角度で動かなくなるなど故障の原因になります。

ご使用方法

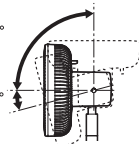
■ 上下方向の首振り

ガード部を持ち、手動で角度を調節します。

可動範囲

上：約90°

下：約15°



左右首振り運転の中心位置を変更する

約120° (左右各60°) の範囲で、左右首振り運転の中心位置を変更できます。

■ 中心位置を変更する

- 左右首振り運転中に、操作部またはリモコンの『風向き右』ボタンまたは『風向き左』ボタンを押します。右に向ける場合は『風向き右』ボタンを、左に向ける場合は『風向き左』ボタンを押すと、“ピッ”と電子音が鳴り、押したボタンの方向へ送風口が向き始めます。

◎風向きを「左」に変更する

◎風向きを「右」に変更する

操作部

リモコン

操作部

リモコン

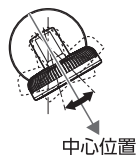
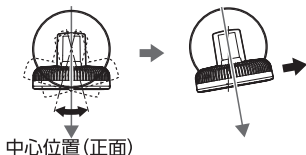


- もう一度同じボタンを押すと“ピピッ”と電子音が鳴り、ボタンを押した位置が中心となって設定した首振り角度で左右首振り運転を開始します。

◎例：中心を「正面」から「右」に変更する場合 (左右首振り角度30°)

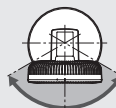
- 『風向き右』ボタンを押すと、送風口が右に向き始めます。

- もう一度『風向き右』ボタンを押すと、押した位置を中心に左右首振り運転を開始します。



中心位置の変更可能範囲について

- 正面を基準に約120° (片側約60°) の範囲で風向きを変更できます。
- 左右首振り運転の首振り角度を120° に設定している場合は、風向きを変更できません。



■ 中心位置を正面に戻す

- 操作部またはリモコンの『左右首振り』ボタンを押して、左右首振り運転を停止します。
- もう一度『左右首振り』ボタンを押して左右首振り運転を開始すると、自動で中心が正面になるように動作します。

お手入れと保管方法

警告



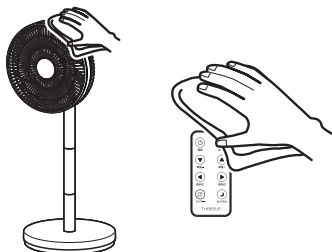
お手入れの際は必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。
感電やケガの原因になります。

必ず守る

■ 本体とリモコンのお手入れ

ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、しっかりと乾かしてください。

- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。

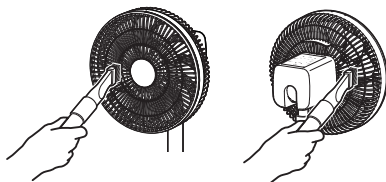


■ 前ガード、後ろガード、羽根のお手入れ

ガードのすき間にたまったホコリは掃除機で吸い取ってください。

汚れがひどい場合は、前ガードや羽根などを取り外し、本体と同様のお手入れをしてください。

ホコリがたまった状態でご使用を続けると、モーターの過熱や異常音などの原因になります。定期的に点検、お手入れをしてください。



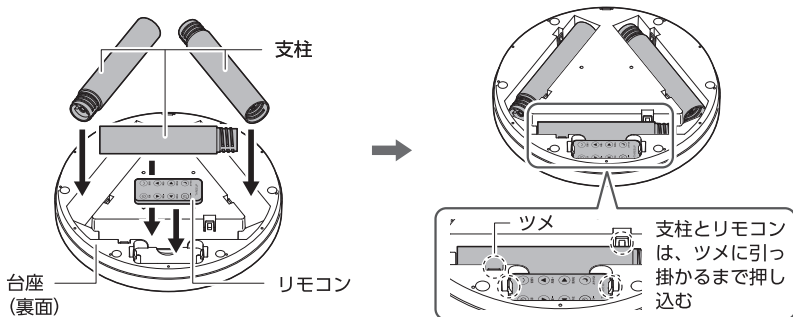
■ 保管方法

● 組立状態で保管する

本体にポリ袋をかぶせて直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

● お買い上げ時の箱に入れるか、付属の収納袋に入れて保管する

支柱とリモコンは台座の底面に収納してください。

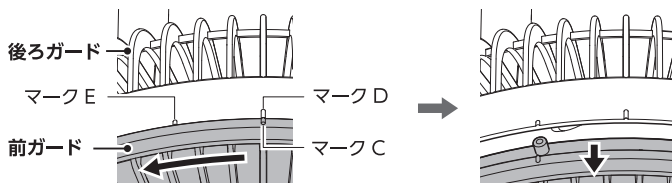


- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極 (+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。

■ 前ガード、スピナー、羽根、固定ナット、後ろガードの取り外しかた

① 前ガードを取り外します。

マークCがマークEと一致するまで反時計回りに回し、手前に引いてください。



② スピナーを取り外します。

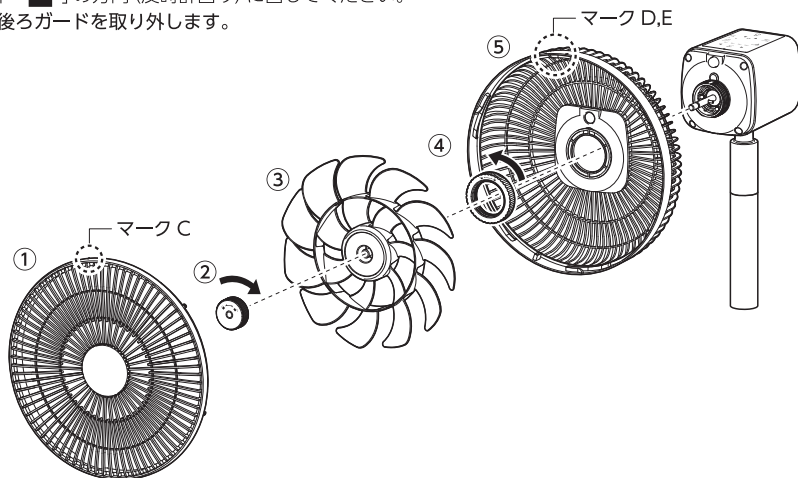
片手で羽根を持ち、スピナーを「」の方向 (時計回り) に回してください。

③ 羽根を取り外します。

④ 固定ナットを取り外します。

「」の方向 (反時計回り) に回してください。


⑤ 後ろガードを取り外します。

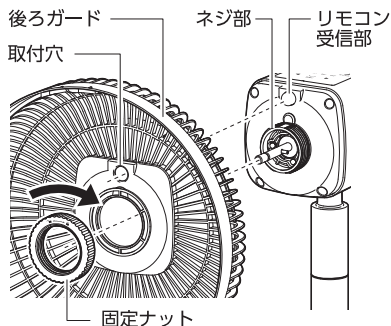


■ 前ガード、スピナー、羽根、固定ナット、後ろガードの取り付けかた 次の内容に注意して取り外しと逆の手順で取り付けてください。

● 後ろガードと固定ナットの取り付け


後ろガードの取付穴とモーター部のリモコン受信部の向きを合わせて取り付けてください。

固定ナットをモーター部のネジ部に取り付け、止まるまで「」の方向(時計回り)に回して、後ろガードにガタつきがないよう、しっかりと締め付けてください。



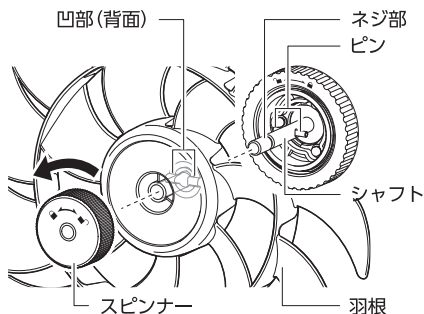
● 羽根とスピナーの取り付け

羽根の凹部とシャフトのピンの位置を合わせて、羽根を差し込んでください。

片手で羽根を持ち、スピナーをシャフトのネジ部に取り付け、止まるまで「」の方向(反時計回り)に回して、羽根にガタつきがないよう、しっかりと締め付けてください。

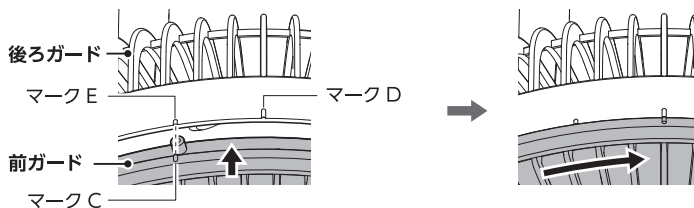
注意

スピナーの締め付けが緩いまま使用すると、本体が振動したり、音が大きくなったりして、破損や故障の原因になります。



● 前ガードの取り付け

マークCとマークEの位置を合わせて取り付け、マークDと一致するまで時計回りに回してください。



故障かな?と思ったら

スリーアップカスタマーサポートにご連絡いただく前に、下記項目の確認をお願いいたします。

症 状	考えられる原因	対処方法
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプターまたはDCプラグが接続されていない。 電源が入っていない。 通電していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプターとDCプラグの接続を確認してください。 操作部またはリモコンの「電源」ボタンを押して運転を開始してください。 ブレーカーが落ちていないか確認してください。
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 支柱と支柱、または支柱とモーター部の締め付けが緩い。 支柱が台座に正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 支柱およびモーター部のマークAとマークBが一致するまで締め付け直してください。 台座と支柱の向きを確認し、正しくしっかりと取り付けてください。
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> オフタイマーを設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> オフタイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定を解除するか、設定時間を変更してください。
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> 不安定な場所に設置している。 羽根にホコリが付着している。 前ガードや後ろガード、羽根、スピナーが正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 水平で安定した場所に設置してください。 「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。 「お手入れと保管方法」に従って、正しく取り付けてください。
左右首振り時に音がする	<ul style="list-style-type: none"> 左右首振り運転中にモーターの音が大きくなることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> 首振りモーター特有の音で、故障ではありません。
送風口が正面からずれている	<ul style="list-style-type: none"> 左右首振り運転中に『風向き右』ボタンまたは『風向き左』ボタンを押した。 	<ul style="list-style-type: none"> 左右首振り運転中に『風向き右』ボタンまたは『風向き左』ボタンを押すと、送風口の中心が移動します。一度、左右首振り運転を解除して再度開始すると、送風口の中心が正面に戻ります。
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ボタン電池が消耗している。 ボタン電池の入れかた(+/-)の向きが間違っている。 リモコンの送信部をリモコン受信部に向けていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいボタン電池に交換してください。 ボタン電池を正しく入れ直してください。 リモコンの送信部をリモコン受信部に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。
電源を切ったのに送風口が動く	<ul style="list-style-type: none"> 左右首振り運転中に「電源」ボタンを押した。 	<ul style="list-style-type: none"> 送風口の中心を正面に戻すために動作します。故障や異常ではありません。
支柱が固くて緩められない	<ul style="list-style-type: none"> マークAとマークBが一致する位置を超えて締め付けた。 	<ul style="list-style-type: none"> マークAとマークBが一致する位置を超えて締め付けると、固くなり取り外せにくくなります。締め付けすぎないように注意してください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

長期使用製品についてのご注意

長期間の使用により下記のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはスリーアップカスタマーサポートにご相談ください。

- スイッチを入れてもファンが回らない。
- ファンが回っても、回転が不規則に変化する。
- 回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがしたりする。
- 電源コードが折れ曲がったり、溶融(変形)したりしている。
- 電源コードに触れると、電源が切れたり入ったりする。